

1. 事業報告

(2012年8月1日～2013年3月31日)

上記期間において本法人は次の事業を実施しました。

(1) 地方自治に関する調査・研究

地方自治に関する調査研究を行うため現在、次の5つの調査研究部会を設置しており、理事会で選任する部会長がその運営に当たっています。

・行財政部会（豊本治部会長／高岡法科大学教授）

行財政部会では、議会改革の状況と住民の参加意識の関連性について研究するため、連合富山総研と合同で、勤労者向けのアンケート調査を実施するため調査項目について検討を重ねてきました。

・雇用労働部会（坂幸夫部会長／富山大学教授）

雇用労働部会では、富山県内の外国人労働者の実態について、広範な調査研究を行って来ました。

・社会福祉部会（竹川慎吾部会長／富山大学名誉教授）

社会福祉部会では、これまで少子化対策・子育て支援策の取り組みについて調査研究を行ってきました。

・環境部会（立田真文部会長／富山県立大学准教授）

環境部会では、引き続き小水力・マイクロ水力・太陽光・バイオマス・風力・地熱など、再生可能エネルギーの利活用・導入について地域の取り組みについて調査を行っています。

・農林部会

農林部会では、アンケートや現地調査、懇談会などを元に、中山間地農業に関する提言を作成してきました。

(2) 講演会開催事業

地方自治に関する講演会を、研究会として開催しています。

2012年10月の定時会員総会后、富山県立乳児院の藤井幸夫事務長をお招きし、「虐待とは…乳児・幼児」と題して講演いただきました。

(3) 紙誌（季刊誌「自治研とやま」）の発行事業

調査研究、講演会、情報・資料の収集などの事業の成果について、普及・周知を図るため、紙誌の発行事業として、10月、1月に季刊誌「自治研とやま」を発行しました。

この「自治研とやま」は毎回、富山県立図書館に37部寄贈し、同図書館を通じて各地の図書館に送付してもらい、不特定多数の県民が閲覧できるようにしているほか、ホームページでも公開しています。

※公益目的事業の実施財源について

公益目的事業の実施には、次の収入を充てています。

- ・会費収入の半分（残り半分は法人会計に繰り入れ、法人の運営に充てる）
- ・一般財団法人自治労とやま会館からの公益目的寄附の全額
- ・事業共催時等の他団体からの負担金の全額

2. 事業報告の明細（経過）

2012年	8月2日	第1回事務局会議
	8月24日	第3回理事会
	8月24日	第5回雇用労働部会
	9月10日	第2回事務局会議
	9月19日	第4回理事会
	10月2日	第6回雇用労働部会
	10月6日	第41回定時役員総会
	10月6日	第42回研究会
		○講演「虐待とは…乳児・幼児」 富山県立乳児院 事務長 藤井幸夫さん
	10月15日	季刊誌「自治研とやま」No.82発行
		○富山県地方自治研究集会より 「富山・能登半島周辺の活断層と地震・防災」 富山大学大学院教授 竹内章さん 「志賀原発反対運動30年の歩み」 命のネットワーク代表 多名賀哲也さん 「柏崎刈羽原発運転差止訴訟」 脱原発新潟県弁護団団長 和田光弘さん

○集会報告／

並行在来線と公共交通の明日を考える集い

「輝くローカル鉄道を目指して」

肥薩おれんじ鉄道代表取締役社長 古木圭介さん

- 10月17日 第1回理事会
- 10月19日 第34回地方自治研究全国集会（～10月21日／5名）
- 10月26日 第3回事務局会議
- 11月12日 第4回事務局会議
- 11月20日 第2回理事会
- 11月21日 第1回農林部会
- 12月12日 事務局会議
- 12月17日 雇用労働部会打合せ
- 12月21日 第1回社会福祉部会

2013年 1月15日

第2回農林部会

県・出前講座「県中山間地地域活性化指針」

1月15日

季刊誌「自治研とやま」No.83発行

○「自治研」活動の連携を提案する！

富山県地方自治研究センター前理事長 竹川慎吾さん

○外国人技能実習生を通してみる日本の雇用・労働

富山県地方自治研究センター 理事長 坂 幸夫さん

○第42回研究会報告

「虐待とは…乳児・幼児」

富山県立乳児院 事務長 藤井幸夫さん

○職場訪問／立山カルデラ砂防博物館

○報告／第34回地方自治研究全国集会

1月17日 第5回事務局会議

2月6日 環境部会打合せ

2月12日 40周年記念事業企画会議

2月13日 第3回農林部会

2月21日 第6回事務局会議

2月22日 第1回雇用労働部会

2月26日 公益認定等審議会 「認定基準適合相当」との答申

3月6日 第1回環境部会

3月14日 第7回事務局会議

3月22日 第2回雇用労働部会